

平成29年2月28日

保護者 様

福島県立いわき翠の杜高等学校長

平成28年度学校評価アンケート集計結果について

保護者の皆様におかれましてはますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

また、日ごろより本校の教育活動に御協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、昨年11月にご協力いただいた「学校評価アンケート」の集計結果がまとまりましたのでお知らせいたします。分析については、データを経年比較し、10%以上の増減があるものを抽出して取り上げました。ただし、夜間主については1年生が半数を占めるため、結果に大きな影響を及ぼしております。

この結果を次年度以降の学校運営に生かしてまいりたいと考えています。

なお、アンケート結果の詳細は、本校ホームページに掲載してありますのでご覧ください。

平成27年度については、いじめ件数が0でした。本年度もいじめ防止に向け、努力しているところです。今後とも保護者の皆様の御協力をお願いします。

記

I 学校生活について

1 学校生活

(2)「学校での生活状況を保護者に話していますか」(生徒)

「お子様の学校生活を把握していますか」(保護者)

保護者の皆様の8割が「学校生活について把握している」と回答していました。しかし、「学校での生活状況を話している」と回答しているお子様は約5割にとどまりました。

II 基礎学力の向上について

2 生徒の自主的・主体的活動の推進

(1)「家で読書(漫画・雑誌以外)をしていますか」(保護者)

16学年については昼間主各学年の1年時より「読書している」と回答している保護者の方が増加しました。15学年保護者の方も昨年度より「読書している」と回答する方が増加しています。一方、14学年については「読書している」と回答する保護者の方が減少しています。

3 生徒の学びの充実

(6)「自分の出席状況を把握していますか」(生徒)

「お子様の出席状況を把握していますか」(保護者)

「生徒が出席状況を把握できるよう配慮していますか」(教職員)

15学年については「出席状況を把握している」と回答するお子様が増加しています。

14学年については減少していますが、3年次を迎え、多くのお子様出席状況を意識しなくても良い状態になったということが考えられます。

今年度については、全教員が「出席状況を把握させるようにしている」と回答しており、お子様については7割、保護者については9割の方が把握していると回答しています。

ただし、把握している内容が学校の出欠状況なのか、単位の取得に関わる授業の出欠なのかはこの質問からはわかりません。

Ⅲ 規範意識と社会性の育成について

1 調和のとれた人間関係づくり

- (4)「お子様は他者や社会と関わっていく力がついてきたと思いますか」(保護者)
ほとんどの学年で「力がついてきた」と回答していただきました。

3 安全教育の推進

- (1)「災害に備え、自宅や通学経路での避難方法を知っていますか」(生徒)
「避難方法を知っている」と回答するお子様は年々増加しています。最近も大きな地震がありましたので、避難方法については尚一層のご確認をよろしく申し上げます。

Ⅳ 進路目標の実現について

1 進路希望実現に向けての進路指導の充実

- (2)「あなたは明確な卒業後の進路目標を持っていますか」(生徒)
「お子様は明確な卒業後の進路目標を持っていますか」(保護者)
学年が上がるにつれて目標を持つ生徒が多くなっていることがわかりました。
また、夜間主、昼間主各学年の保護者についても、4年次以上を除いて、子供が「目標を持っている」という回答は増加しています。
- (3)「卒業後の進路について話し合っていますか」(生徒・保護者)
学年が上がるにつれて目標を持つ生徒が増加することがわかりました。
保護者の方の約8割がお子様と「進路について話し合っている」という認識を持っているのに対し、お子様は約6割しか「進路について話し合っている」と思っていないことがわかりました。
- (4)「先生に自分の将来を相談していますか」(生徒)
「進路に関して先生と相談する機会が十分に設けられていると思いますか」(保護者)
学年が上がるにつれて教員に相談するお子様は増加しています。夜間主・4年次についてはは微減となりました。「将来を相談している」と回答したお子様は約半数、「教員に相談する機会が十分に設けられている」と回答した保護者の方は8割近くになります。

Ⅴ 開かれた学校づくりについて

2 地域社会・保護者との連携

- (2)「ボランティア活動や地域行事に参加していますか」(生徒)
「参加している」と回答するお子様は学年が上がるにつれて増加しています。